

子供向けセーフティグッズ市場へ向けた 製品開発、販促戦略

2016年 **11月4日(金)** 14:00~15:30

会場: **東京都立産業技術研究センター 3F**

参加費 **無料**
事前申込制
先着**50名**

第1部: 製品開発事例 第2部: データ活用と販促戦略

ライフスタイルが多様化するなか、「子供の安全」への意識はますます高まり、家庭のみならず公共施設や子育て空間においても商品選択の重要なキーワードになっています。キッズデザイン賞で高い評価を受けた2社の開発事例に加え、子供の事故データから読み取る製品開発方法、マーケティング・販売促進の出口戦略まで、新たな市場へのチャレンジのためのビジネス・ヒントを多数紹介します。

登壇者

※50名順

産業技術総合研究所
人工知能研究センター
主任研究員、博士(工学)



北村 光司 氏

子どもの傷害予防・キッズデザインの研究に従事し、特に、傷害データを収集するシステムの開発や傷害データの分析、傷害予防教育のためのコンテンツや教育方法の開発に従事。

株式会社ダイナマークス
代表取締役



佐々木幸一 氏

保育園運営企業を経て、2013年株式会社ダイナマークスを設立。子どもの健全な心身発達に役立つ新製品の開発から販売を行う。第9回キッズデザイン賞 審査委員長特別賞 受賞。

地方独立行政法人
東京都立産業技術研究センター 主任研究員



薬師寺千尋 氏

前事業化支援本部システムデザインセクター長上席研究員。
主に企画、マーケティング、商品開発を担当。個別企業、工業組合の産業人材育成を手がける。

株式会社アボード
代表取締役



吉田 剛 氏

1976年広島県生まれ。木工メーカーを経て、2008年株式会社アボードを設立。第10回キッズデザイン賞 東京都知事賞 受賞。

ファシリテーター

キッズデザイン協議会 理事

高橋 義則 氏

キッズデザイン賞受賞作品の展示も
あわせてご覧ください!

入場無料



会場へのアクセス 新交通ゆりかもめ「テレコムセンター駅」下車 駅前
東京臨海交通鉄道りんかい線「東京レポーター駅」下車 徒歩約15分



スペースウォーカー「クリムボン」(ダイナマークス)
身体と頭を同時に鍛えながら、安全な環境で「落ちこる」の練習にも。

11/4(金) 14:00~17:00 11/5(土) 10:00~17:00
11/6(日) 10:00~16:00

11/5(土)/11/6(日)は、親子向けのワークショップや安全を考えるセミナーなど、楽しみながら理解を深める体験イベントも盛りだくさんです。

RK-Chair (アボード)
子供がぶつかっても安全な
フェルト製チェア。



参加ご希望の方は、**メールにてお申込みください。**(先着順受付)

セーフティグッズフェア 商品づくりセミナー 申込メールアドレス

sanka_sgf@kidsdesign.jp

メールタイトルを「SGF 商品づくりセミナー申し込み」とし、企業・団体名/参加希望の方のお名前/ご連絡先電話番号/メールアドレスをご記入のうえ、お申込みください。